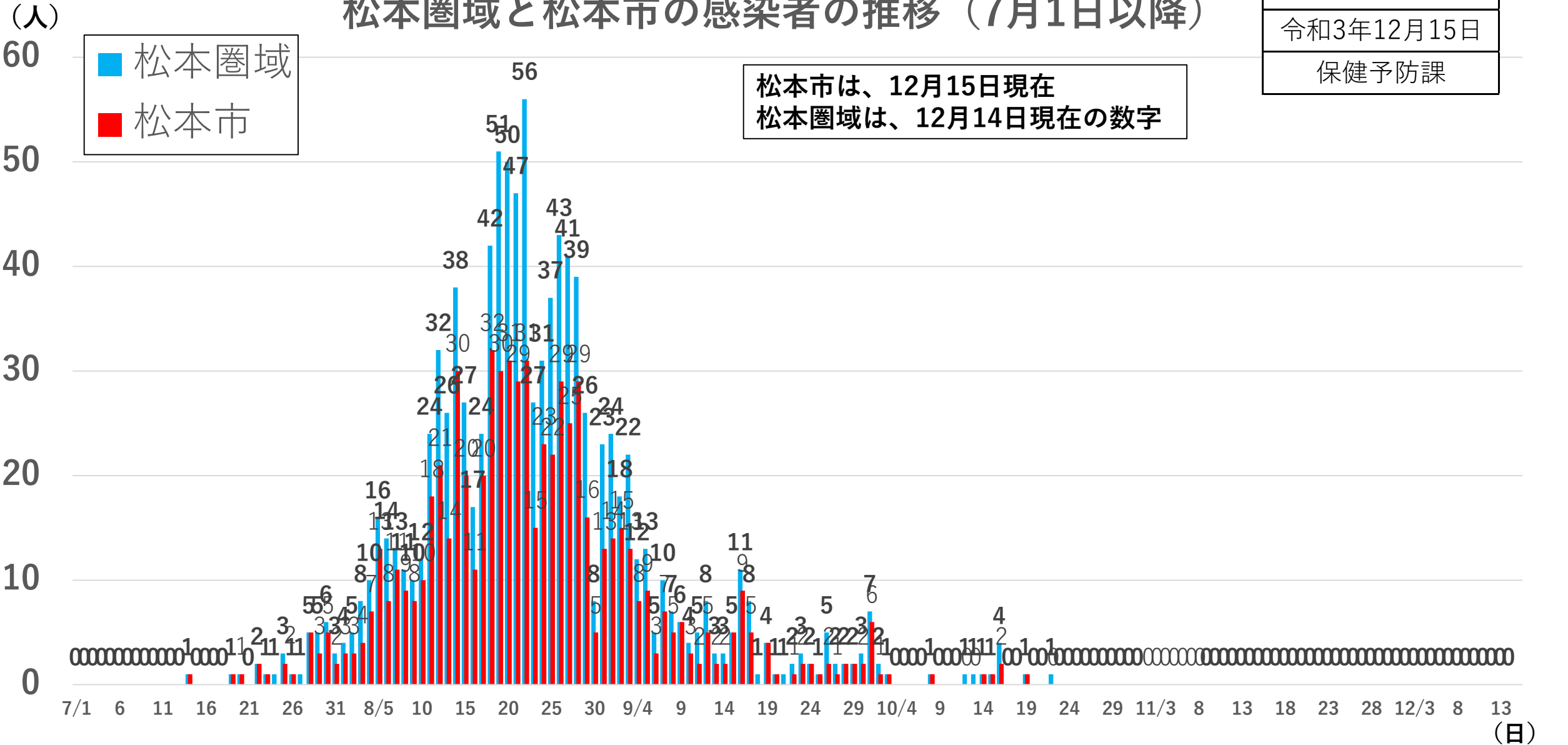
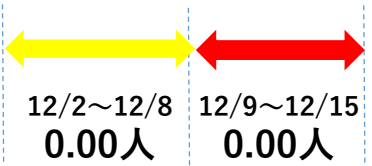


松本圏域と松本市の感染者の推移（7月1日以降）

市長記者会見資料
令和3年12月15日
保健予防課



松本市10万人当たりの新規陽性数



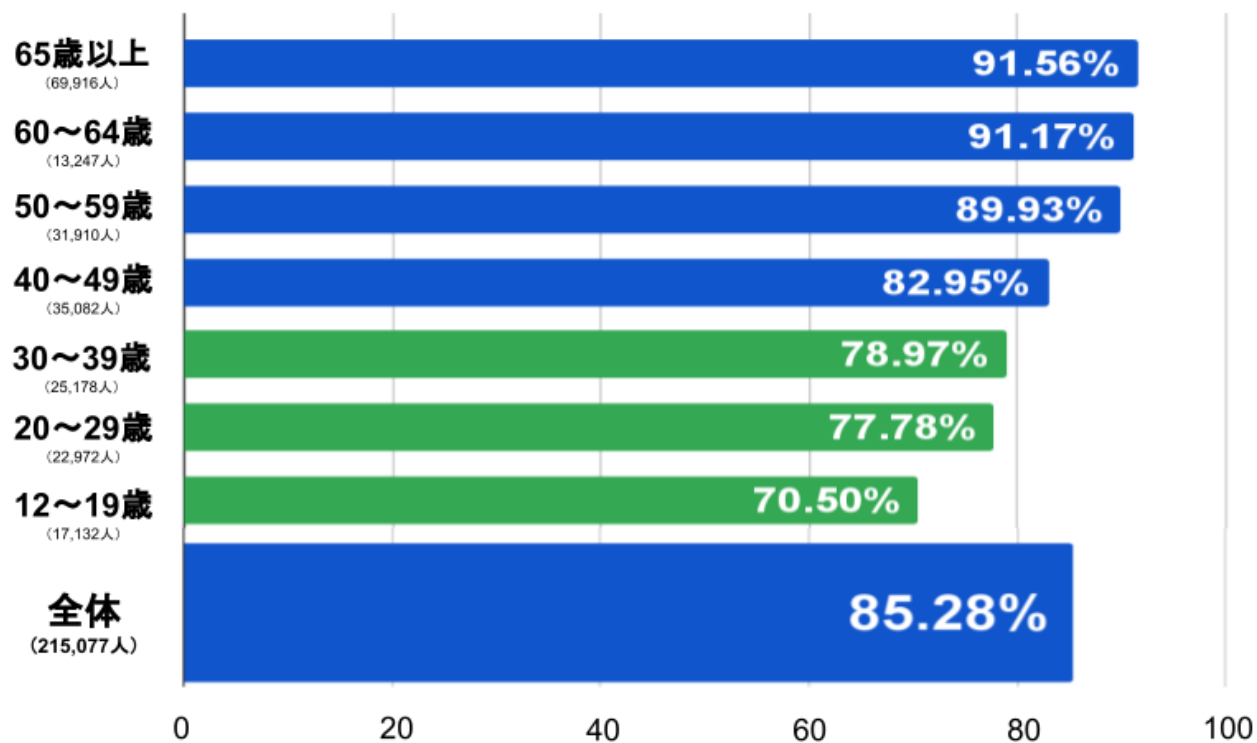
松本市のワクチン接種状況

市長記者会見資料

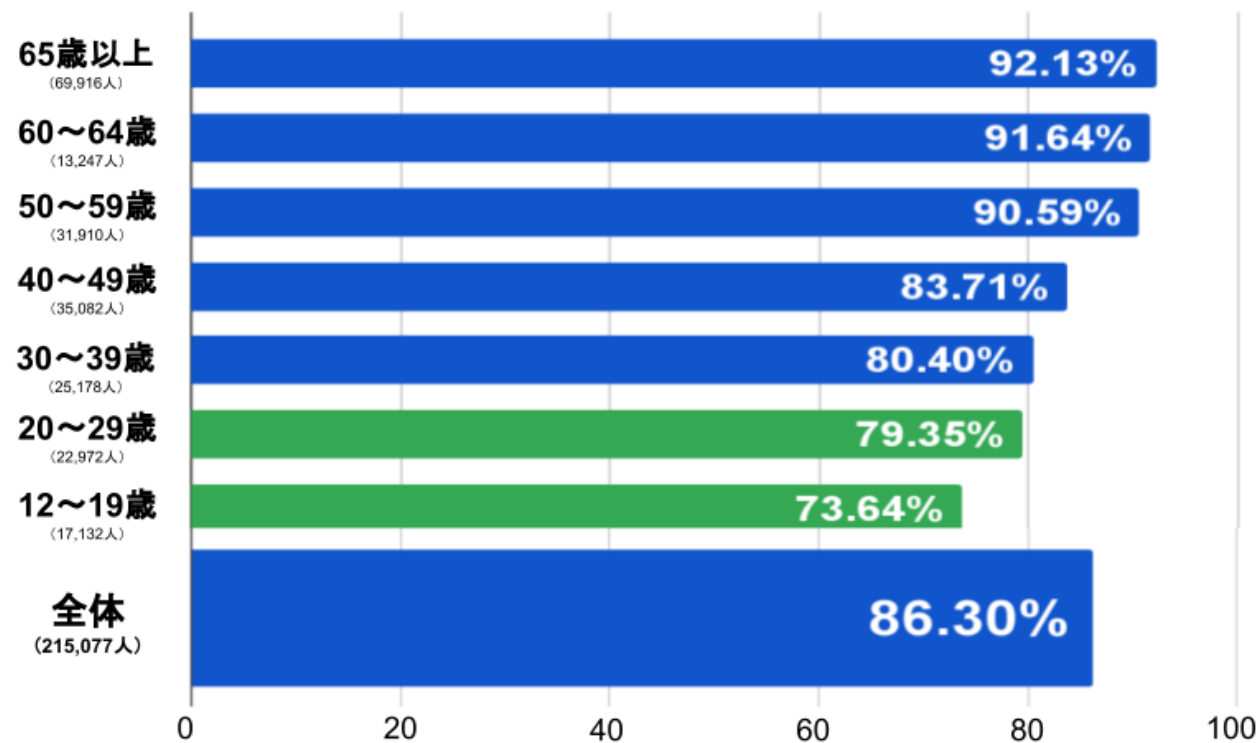
3 . 1 2 . 1 5

健康づくり課

接種率（2回完了）



予約率



【12月14日現在】

12月20日
から

マイナンバーカードで ワクチン接種証明書（電子版）が取得できます

市長記者会見資料

3 . 1 2 . 1 5

健康づくり課

氏名、生年月日、接種記録（ワクチンの種類、接種年月日、ロット番号など）記載



政府は今後、「ワクチン接種証明書」を、緊急事態宣言等における、飲食・イベント等に課される行動制限の緩和に活用する方針

▶ 申請に必要なもの

- ① マイナンバーカード
- ② スマートフォン等カードが読み取れる端末
- ③ カード受け取り時に設定した4桁の暗証番号

▶ 取得方法

- ① スマートフォン等に「**接種証明書アプリ**」をダウンロード
- ② マイナンバーカードを読み取り、4桁の暗証番号で申請
- ③ 数分程度で発行

マイナンバーカードは、申請から交付まで**概ね1カ月**かかります。

18歳以下の子育て世帯への臨時特別給付金 現金10万円一括支給

市長記者会見資料

3 . 1 2 . 1 5

こども福祉課

対象者のうち、中学生以下の児童については、年内に支給

対象者	中学生以下	高校生等
金額	現金10万円一括支給	
支払日	12月27日(月)	1月下旬予定
方法	10月支給の児童手当と同じ口座へ振込み	指定の口座に振込み※

※高校生等には、指定口座を確認するため申請書を送付します。

わたしが決める「松本城の日」

市長記者会見資料

3 . 1 2 . 1 5

文化振興課



11月10日に決定！

明治6年 松本城天守保存のため市川量造らが 第1回松本博覧会を開催した初日

- ▶ 松本城天守は、明治時代に入り無用とされ明治5年に競売にかけられた。落札され売却・解体の危機に直面したが、市川量造らは博覧会を開催し、その入場料収入で天守を買い戻した。
- ▶ 市川量造とは、1844年松本下横田町に生まれ、信飛新聞社（松本初の新聞）社長、県議会議員等を歴任した地方政治家、啓蒙家

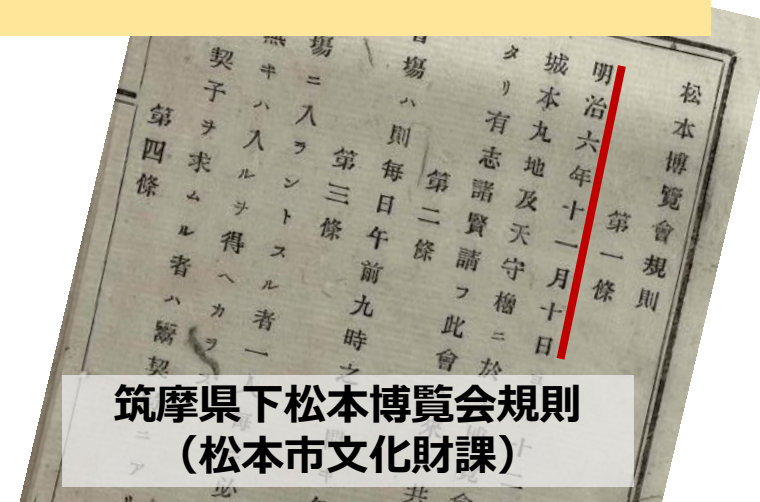
第2位 4月20日 最初の国宝指定日

第3位 3月29日 国宝再指定日

（応募総数101名：応募のあった日付41日）



「松本城の日」には、世界遺産登録に向けた意識の醸成を図るイベントを開催していきます。



筑摩県下松本博覧会規則
（松本市文化財課）

わたしが決める「松本城の日」

市長記者会見資料

3 . 1 2 . 1 5

文 化 振 興 課

「国宝松本城を世界遺産に」トークイベント2022

- ◆日時：令和4年2月6日（日）午後1時30分～
- ◆場所：まつもと市民芸術館 主ホール
- ◆内容：「松本城の日」表彰式（16名全員を表彰）
タレント松山三四六さんのトークイベント など



【観覧者募集】

- ▶募集期間：1月7日（金）～31日（月）
- ▶受付方法：市HP内「**ながの電子申請サービス**」から
- ▶定 員：800名※入場無料

“わたしが決める「松本城の日」”の決定について

1 目 的

「国宝松本城を世界遺産に」推進実行委員会では、松本城により親しみをもっていた
だくとともに、松本城の世界遺産登録に向けた意識を醸成するため「松本城の日」を募
集、決定しました。

2 「松本城の日」の応募結果

応募総数 101件（41／365日） 10～91歳

年 齢	応募人数	順位	応募数	日付
20代以下	15名	1	16	11月10日
30～40代	23名	2	14	4月20日
50～60代	24名	3	13	3月29日
70代以上	15名	4	5	5月 6日
未回答	24名			

※ 日付入力誤りを含む

3 「松本城の日」の審査について

“わたしが決める「松本城の日」”募集要項に基づき、10月1日から11月10日
まで募集し、11月25日に審査会（審査会長 宮之本副市長）を開催しました。

4 「松本城の日」の決定について

(1) 日付

11月10日（明治6年に筑摩県管下第1回松本博覧会を開催した初日）

5 「松本城の日」表彰について

「国宝松本城を世界遺産に」トークイベント2022において被表彰者を表彰します。

(1) 日時

令和4年2月6日（日） 午後1時30分から

(2) 場所

まつもと市民芸術館 主ホール（入場無料）

(3) 被表彰者

16名（日付入力誤り及び匿名7名を含む）

※ 代表者又は全員を表彰予定

【「国宝松本城を世界遺産に」トークイベント2022 観覧者募集】

▶ 募集期間

1月7日（金）～1月31日（月）

▶ 定員

800名（入場無料）

▶ 申込方法

インターネット（松本市公式ホームページから「ながの電子申請サービス」へ）、また
はファックスで代表者氏名、電話番号、参加人数を明記し、信濃毎日新聞松本本社「国宝
松本城を世界遺産に」トークイベント係（FAX32-5580）へお申し込みください。

担当 文化振興課
課長 石川 善啓
（内線3150）

決定した「松本城の日」について

1 日付

11月10日

2 決定理由

- ・明治6年に第1回筑摩県管下松本博覧会を開催した初日である。
- ・史実に基づいた日付である。
- ・シンプルな理由で、市民にもわかりやすい。
- ・博覧会開催により、市民の城として守られたというストーリー性がある。
- ・長野県初の新聞である信飛新聞に、博覧会開催について記述がある。

3 史実

明治4年（1871）の廃藩置県後、封建制のシンボルである松本城は不要となった。翌5年に筑摩県が明治政府に天守の取り壊し伺い書を提出し許可されると、松本城は競売に付された。天守は235両1分永（銭）150文で落札されたが、この天守破壊を知り保存活動を進めたのが市川量造等である。市川氏等は天守閣保存の建言書を上申し、資金集めのため博覧会の開催を呼びかけた。

市川氏等の活動により、旧筑摩県管下において、最初の博覧会が松本の天守櫓で明治6年11月10日から同年12月24日まで開催された。それを機に管下各地区で数多くの博覧会が開催され、松本では明治6年から同年9年までに5回開催された。

（参考：『松本市史 第二巻歴史編Ⅲ近代』 松本市

『信州の啓蒙家 市川量造とその周辺』信州大学教授 有賀義人著

『松本城の歴史』松本市立博物館）

筑摩県博覧会錦絵（松本市立博物館蔵）



市川量造氏

